



The Y's Men's Club of Kyoto Global

5 2010

-CLUB OFFICE-
京都 Y M C A 三条本館
京都市中京区三条通
柳馬場中之町2
TEL(075)231-4388 604-8083

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin

2010.5.1 発行
第18巻第5号通巻第209号
CHARTERED 1993

クラブ主題『あなたの笑顔がみたいから』

— For the smile of all —

国際会長主題 “The power of one”『一つとなる力』

アジア会長主題 “The power of one”『一つとなる力』

スローガン “Dreaming Asia, Loving Asia”『夢見るアジア、愛するアジア』

西日本区理事主題 『すべてのいのちを大切に』 “Love&Care for All the Living Things”
『いのち・平和・環境』 — Life・Peace・Environment —

京都部部長主題 『豊かな心 熱き思い』 — 5 5 5 実現に向けて —

会長	萩原隆人
副会長	大槻泰子
〃	高橋秀樹
書記	大澤主計
〃	中嶋建治
会計	山本啓介
〃	二井徹



いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそキリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

新約聖書 テサロニケの信徒への手紙 5章16～18節

CS救災についての課題報告 (悪水は無情であるが、人に情あり この情を伝えていこう)

台中エバーフローワイズメンズクラブ 18代会長 詹銘璋



2009年8月8日、モロッコ台風が南台湾に大打撃を与えて、二日間昼夜に渡る豪雨のため、多くの県(市)で重大な水害に遭い、至る所が氾濫地区になりました。救いを待つ人のニュースや山間民族の家が破壊され人々が亡くなるニュースをテレビで見ると、メディアを通じてニュースを見た人は皆、共感されたことと信じております。8月11日、総会の活動通信を受け取り、総会も被災者募金を再び始め、また、全国各クラブと一緒に救災行列に参加することを呼びかけました。

8月16日の月例会で、数人の先輩や会員の激しい討論を経て、紀先生の提案のもと、私たちは被災現場に入り被災民を訪問することを決定し、会員の非常に大きな反響を得ました。皆様の暖かな心が絶え間なく押し寄せる中、会長が率先して50,000元を、紀先生が20,000元、許龍安が20,000元…等、これもまた“台中エバーフロークラブ”の最も人情味あることを見せつけ、続々と非常にスピーディーに台湾ドル427,000元の募金を集めました。その後、私たちは東郷獅子郷の役場職員が報告及び書面資料を通じて、電話連絡し、更に、茂林郷の認定災害保護区の茂林国民小学校学童も、全て先行訪問視察の対象に決定し、救済活動を展開しようとしています。

9月14日、天気は快晴。詹会長の召集のもと、早朝6時に集合しました。これは一つの困難な任務であり、救災人員は全部で12人です。車を走らせ直接屏獅子郷に駆け付けました。車は高雄道を走り、沿道で目にする情景は目をむいて驚くほどのもので、土石流は田園全体を埋め尽くし、漂流木は依然として路肩に横たわっており、風雨の無情な惨状を身に染みて感じました。事故が発生して一ヶ月近く経っていますが、元通りに復帰するにはまだしばらく時間がかかりそうです。私達が獅子郷役場に到着した時、郷長は出張していたため、役場の秘書が私たちに対応してくださいました。秘書の詳細な説明のもと、私たちは、獅子郷が重大被災区ではないため政府及び関係部署の補償を確実に受けることができず、多くの周辺被災戸は如何なる補償の支給請求もすることができないことがわかりました。役場職員は、台中エバーフロークラブの訪問視察を通して、少数の衰弱した家庭へ勇気を与える事を試みました。役場職員の手配と案内のもと、私たちは、第一訪問地の視察行程を開始しました。時間に限りはありましたが、私たちは、全ての被災郷の方々と同様、被災民に暖かい配慮と、郷民が勇敢に踏み出していける動力を与え、これからの長い道のりを再び整えて行けるように配慮したいです。

(2面につづく)

【強調月間】 LT

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	ワールドドリームファンド
4月第一例会 40名	4月末	4月	4月	4月
4月第二例会 27名	切手 3.06kg	第一例会 35,000円	トレーナー 9,500円	ゴルフコンペ 104,000円
在籍者数 55名 (広4・功1)	現金 0円	第二例会 0円	累計 2,016,807円	累計 253,220円
出席率 94%	累計 46,543円	累計 445,049円		

午後2時、私たちは続いて車を走らせ、第二訪問地に向かい、茂林国民小学校の謝盛徳先生を訪問し、被災地学童施以安、施辰恩の家庭状況を把握しました。茂林村を外部とつなぐ唯一の道路はこの度の水害で完全に水で洗い流され、大津橋の河床は漂流木で埋め尽くされ、臨時の仮橋がまもなく開通する予定になっています。進んで行こうとする道路には多くの土砂崩れがあり、山肌もむごたらしく損なわれていました。山上から急流をなして流れてきた水流は粘土を含み、山間部を一瞬たりとも排水出来なくし、河床には傾いた一棟の二階建て家屋がありました。これが施以安、施辰恩の家であることがわかりました。でこぼこでつまづきそうな道路は塵土が飛びかかっていました。車はゆらゆら揺れ動きながら茂林国民小学校に到着し、謝先生の案内のもと、私たちは施以安君とそのお母さんにお会いしました。施以安君とお母さんは辛い避難全過程を語ってくれました。何の家財、財産も持ち出す間もなく、目下、大叔父の家に仮住まいしています。彼らが受けてきた苦しみを私たちは心から感じ取ることができました。詹会長は、我々、台中エバーフロークラブの立場を表明しました。この家の二人の子供の生活費を国民小学校卒業までずっと(台湾ドル199,000元)を養育認定しますと。悲惨な表情の中に笑顔が浮かび、施お母さんは感動のあまり、言葉もでませんでした。私たちは再び、温情を茂林国民小学校に届けました。途中、皆は沈黙して語りませんでした。なぜなら、私たちには引き続き計画し実行しなければならない任務があったからです。

9月30日、天気は曇り。この日は茂林国民小学校訪問2回目でした。気持ちも天気と同様、曇っていました。今回は六亀から入りましたが、目にした光景は、ただ“惨”という字で形容することしかできませんでした。地面を覆い尽くすべとべとの泥と雑然とした茂林風景の管理ビルは、水で洗い流され、根こそぎ引き抜かれ、拱門も土の中に埋没したようで、漂流木は丘のように高く積み上げられ、茂林景観区はほぼ全壊、損失はきわめて大きいものです。前夜に雨が降ったため、道路状況は悪く、加えて、ぬかるみが地面を覆い、復旧工事の工事車と擦れ違う時にぶつかりそうで、次々と危ない目に遭いました。茂林国民小学校範織欽校長は：「台中エバーフローワイズメンズクラブの犠牲的奉仕の精神を感謝します。当地ではすでに佳話として伝えております。」二度目に施以安の家族とお会いした時、私たちは、養育認定の生活費を直接、施以安、施辰恩二人の学童に贈呈しました。また、学校の証明のもと、彼らの生活費は適切に保管されました。山間部に大雨が降りそうになったため、土砂崩れを避けるために私たちは、温情を第二訪問地である高雄旗山鎮に送り届けることを決定しました。鎮長の案内のもと、私たちは雨にぬれながら、大小の通りで被災家屋を一軒一軒、一つ一つ訪問しました。葉おばあさん自らの体験談をお聞きし、郷の皆様方の生活が困難を極めていることを知り、私たちも全ての被災郷民の方々同様、被災した気持ちを実感しました。また、艱難の中で真情を知り、隣近所助け合いの精神が更に深まります。「遠くの親戚より近くの他人」と言うことわざがあります。台風災害の後、私たちは、同胞の手を引き、破損した家々をできるだけ早く回復させるお手伝いを学ばせていただきました。

この度、自らの救災を通じて、私たちは深く実感しました。「平穩無事に過ごしている人は、被災した人を助けなければならない」。復興というのは元来、単に一時のものではないものの、皆さんが一早く災害から抜け出して欲しいです。私たちのささやかな骨折りが被災者の方々の幸せに少しでもお役にたてれば、私たちのこの思いをお伝えする甲斐があると思います。

3月第二例会(トスファンド例会)報告(3月17日<水>R・R・H)

木下 晴嗣

3月第二例会はトスファンドでした。次期委員長の発表後、上原君の司会で始まりました。

本年も寺久保前委員長の後を受け、食品自慢の逸品ということで普段手に入りにくい焼酎やワイン・ウイスキー・お酒・わざわざ並んで手に入れたペコちゃんのロールケーキや滋賀県から持参下さったクラブハリエのバームクーヘン等々。皆様自分へのメネットへの家族への、また愛する人へのお土産にと高額の落札ありがとうございました。又ゲストで献血アピールにお越しのパレスクラブ隠塚様もたく

さんの落札ありがとうございました。

例年なら少し偏ったメンバーが落札していた感もありますが、昨年より食品限定になったことでたくさんのメンバーに落札していただけたのではないかと思います。



メンバーのおかげをもちまして、最終利益は221,800円になりました。ご協力ありがとうございました。

4月第一例会(Yサアワー)報告(4月7日<水>R・R・H)

柳田 はるみ

四月に入り桜も咲き始めたというのに、寒い毎日が続く。でもグローバルの仲間が元気!!

三浦君の司会で例会が始まり、プログラム通り進行、食事に入り会食の合間、次期委員長が次期仲間への連絡や準備計画の為、右往左往している姿を見て一年の早さを感じながら、来期の始まる事をも知らされました。

本日の課題Yサアワーが始まる。ゲストスピーカーとして、ワイズユースクラブ 姫路-Y3より橋崎君、熊本ワイズメンズクラブコメット布田君が紹介され、橋崎君はユースクラブの内容説明と過去参加されたユースコンボケーションについての想い、2年間で何かのプロジェクトを立ち上げる事にがん



ばって行き、又次世代の育成まで考えている事などのプログラムを話して下さいました。布田君は2009年アジアエリアユースコンボケーションに参加された経験を話され、その中で、「奉仕とは一方的に行う物と思っていたが、捧げるだけではなく、得るものが多い事に気付かされた…」と、とても印象に残った一言で、私も反復し共鳴させられた言葉でした。山岸君よりどの様にこの活動に入られたのかとの質問がありお二人共、親の影響で行動と話されていました。これから今後の活躍が期待できる頼もしいお二人に熱い拍手を送りYサアワーを終えました。

今月のハッピーバースデーは7名、アニバーサリーも7名と皆でお祝いし、例会を終えました。また廣澤恭子君が元気に復帰され、出席して下さいました。嬉しい例会になりました。

夜桜フェスタ参加報告(4月18日<日>リトリートセンター)

伊藤 弘一

毎年恒例の第11回夜桜フェスタが、4月18日(日)に京都YMCAリトリートセンターにて盛大に行われました。今年は気温の変動があり七分咲きでしたが、天気の方は絶好の花見日和でした。昨年5月30日、享年60歳で亡くなられた西岡義郎さん追悼礼拝も行われました。

川上実行委員長挨拶とオープニングにて夜桜フェスタの

屋台がオープンしました。グローバルクラブが販売したおにぎりもあつと言う間に完売しました。メンバーの皆さん協力ありがとうございました。ステージでは太鼓やダンスもあり、川上実行委員長のカウントダウンによりライトアップされた桜も一段と綺麗に写しだされました。グローバルからは、メンバー14名・メネット4名・コメット4名の参加でした。

YYフォーラム参加報告(4月18日<日>リトリートセンター)

上原 康

4月18日(日)午後1時30分より西日本区Yサ・ユース事業主任、只野準一様をお招きして今年もリトリートセンター研修棟にてYYフォーラムが開催されました。神崎総主事の挨拶の後、加藤連絡主事より「これからのYMCA」と題し、公益法人となる京都YMCAのこれからのあり方について説明が行われました。引続き発達障がい児サポートプログラムリーダーによる、わんぱくチャレンジクラブの活動報告、そして昨年

から始まったグローバル・コミュニティ・スタディに参加した5名のリーダー達による、台湾台中での活動報告が行われました。地元の小学校で行われたキャンプに参加、台中のリーダー達そして子供たちと過ごした5日間、短い期間でしたがこの素晴らしい経験を活かし、京都YMCAでの活躍を楽しみにしております。リーダー達の活動をもっと知っていただき、ワイズとYMCAの理解に役立つことを願っております。

国際CS委員会主催 チャリティーゴルフコンペ報告(4月6日<火>滋賀カントリー倶楽部)

中嶋 建治

4月6日(火)滋賀県カントリー倶楽部にて第二回国際CS委員会主催チャリティーゴルフコンペが、メンバー・ゲスト総勢27名の参加で開催されました。だいたい雨の多いコンペですが、今回は快適なゴルフ日和でした。私のスコアは上がりず、グローバルメンバー内のブービーメーカーという成績になり、このブリテン原稿依頼の賞品を頂き喜んでおります。今回のチャリティー金額は104,000円となりま

した。参加されたメンバーの方、参加せず収益に御協力して頂いたメンバーの方、本当に有難うございました。(グローバルのブービー賞に気を付けて)



西岡義郎さん追悼礼拝(4月18日<日>リトリートセンター)

伊藤 弘一

昨年5月30日に亡くなられた西岡さんを偲び追悼礼拝がYMCAリトリートセンターで行われました。センター内のグリーンチャペルにて前奏一同黙祷し哀悼の意を捧げました。その後、讃美歌を唱和・京都YMCA名誉主事 高谷泰市様の聖書朗読・日本キリスト教団世光教会 榎本栄次牧師の奨励・京都YMCA副理事長 亀井剛様の挨拶と続き、西岡さんと共にワークなど活動された元京都YMCAリーダーの大八木有希さんは西岡さんとの思い出を涙声になりながら語られました。

又西岡さんはワイズ活動以外にも(財)京都ユースサービス協会に在籍され、岡本俊則さんよりその活動をお話され

ました。YMCAの歌を唱和後、山中京都部部長・神崎京都YMCA総主事・西岡康江メネット・佐々木ワイズの4名で記念植樹を行い、家族挨拶では西岡康江メネットが涙ながらに今までのワイズへの感謝を述べられました。

1973年近江八幡YMCAに入職し、1988年1月京都YMCAに移籍し2008年までリトリートセンターを担当されました。又長年にわたりグローバルクラブ連絡主事として数々の笑顔と感動を与えていただきました。中々言葉だけでは語り尽くせないたくさんの思い出を本当にありがとう。もう笑顔が見られないのが残念で一杯です。心よりご冥福をお祈りいたします。

合同献血 参加報告(4月13日<火>イオンモール京都八ナ)

谷口 憲一



桜の花も散り始め、肌寒い天候の中イオンモール京都ハナの駐車場にて京都パレス主導の下、合同献血が行われました。朝9時半から準備に入りスタート前の9時45分、紺谷君が本日最初の採血者となって頂き開始されました。午前中は出足が悪く、10数名の受付で昼の休憩に入る(11:30~12:30)

桜の花も散り始め、肌寒い天候の中イオンモール京都ハナの駐車場にて京都パレス主導の下、合同献血が行われました。朝9時半から準備に入りスタート前の

午後の部が始まると同時に人が増え、受付は大賑わい。例年の事ながら折角協力して頂いても採血できない人、無理だと思っていた人が大丈夫で有ったりと、様々な状況の中、3時半無事終了となりました。受付総数71名、採血者54名でした。参加頂いたメンバー・ゲストの方ありがとうございました。お疲れ様でした。



5月のスケジュール

- 第一例会 5月9日(日) ふれあい例会
9:30~17:00
リトリートセンター
- 第二例会 5月19日(水) 通常例会
19:00~21:00
リーガロイヤルホテル京都
- 新旧合同役員会 5月26日(水) 19:00~
リーガロイヤルホテル京都
- かもがわ 5月16日(日) 9:30~15:00
チャリティーラン 鴨川公園

私の健康ライフ

..... 森下 克己

今年の4月1日で満40歳になりました。今流行の“アラフォーです…”年々衰えて行く体力になんとかブレーキをかける為、近場の移動は専ら徒歩又は自転車にしています。また年一回(秋口)1泊2日自転車で周る琵琶湖一周ツアーを実施しております。例年このツアーに向けて体調を整えるのですが…毎年いろんな“ドラマ?ハプニング?”が起きます。今年で4回目になりますが体力の続く限り継続したいと思っています。興味のある方は是非ご参加下さい。



..... 大岩 英人

私の大切なもの…、それは「人」です。家族・両親は勿論のこと、友人・仕事にかかわる全ての人・社員・お客様・協力業者の人・その下で働く職人さん。私の携わっている建設業は多くの職人さんの手によって造られています。工事現場ではどの工程においても、機械だけで出来る作業はありません。全てにおいて職人さんの技が必要なのです。逆に言えば、一つの作業が滞れば、工事は進まず、建物は完成しないのです。IT化・機械化・省力化といわれるこの時代こそ、人の手で造る建築という仕事を大切に、次世代に続く人を育てながら頑張っていきたいと思う今日この頃です。

職場ぐるっと探検

..... 松浦 秀樹

私の会社は一般住宅、店舗を中心とした一般電気設備工事・メンテナンスをさせていただいております。電気はとても便利なものです。便利な反面、感電や漏電火災など怖い存在でもあります。そんな電気の危険を側面からお守りするのが私達の仕事でもあります。最近は防犯カメラやインターネットの環境工事が増えてきております。最新の技術を知った上で安全に施工し、常に向上心を持って取り組んでおります。

2010年4月度役員会報告

1. 5月第一例会 ふれあい例会の件 (承認)
2. 5月第二例会 ゲスト謝礼の件 (承認)
3. チャリティーランの件 (承認)
4. 次期準備役員会 日程の件 (承認)
5. 大江君御尊父 お香典の件 (承認)
6. 台中クラブ 訪日の件 (承認)

HAPPY ANNIVERSARY

中嶋 建治君・江美子さん 1975年5月 2日
加藤 俊明君・圭子さん 1989年5月 5日
結婚記念日を忘れないように、覚えやすい5月5日に式をしました。結婚21年目を無事迎えることができ感謝です。

滝村 俊介君・智美さん 2003年5月 9日
中井 猷晃君・定子さん 1968年5月19日
松永 貞之君・美佳さん 1994年5月21日
上原 康君・けい子さん 1981年5月23日
早いもので結婚して30年目に入りました(よく続いたものです)。仕事もあるのにいやな顔もせず、私の両親の介護に行ってくれています。年に数回喧嘩もしますがいつも笑顔の家内を見ていると、来期もワイズに頑張れそうです。

中嶋 勝君・理恵子さん 1984年5月26日
今年で結婚26年目になります。今年は、アニバーサリーに坂本冬美さんの「また君に恋してる」を捧げたいと思います。「また～君に～恋してる♪」嘘に決まってるやろ!!

HAPPY BIRTHDAY

高橋 明子君 5月 1日
向 創太君 1969年5月 3日
廣 澤 恭子君 5月 4日
主人が逝ってしまった初めてのバースデー。相手が居ないアニバーサリー。人は独りで生まれ、独りで次の世に行きますが、その準備はもう少し先かと思ひ今は可愛い孫や家族、友人達、そして楽しい仲間と少しゆっくりした時間を持ちたいと思つてます。皆様よろしくお祈りしま～す。

油 弘幸君 1968年5月11日

YMCA NEWS

●京都YMCA国際理解シリーズ 被災地ハイチをもっと知ろう
京都YMCAでは、多くの皆さんと、多文化共生・地球市民として、「私たちに何が出来るか」を考える国際理解講座を開催しています。今回はハイチの文化や社会について学びます。ハイチをさまざまな側面から知ってみませんか?
講師 ピエールマリ ディオジェン氏
(ハイチの首都ポルトフランス出身・大阪在住)
日時 5月22日(土) 午後2時~3時30分
場所 京都YMCA (三条柳馬場)
参加費 無料
お申込・お問合せ 電話(075) 231-4388

おとなりさん (2010年5月)

クラブ名	第一例会	第二例会	クラブ名	第一例会	第二例会
京 都	11日(火) 通常例会	18日(火) 通常例会	洛 中	9日(日) 嵐山クリーン作戦	16日(日) チャリティーラン
バ レ ス	12日(水) 通常例会	26日(水) 通常例会	エ イ ブ ル	12日(水) CATT合同例会	23日(日) こもれびアキアフェスタ
ウ エ ス ト	5日(祝) 30周年記念例会	13日(木) オープン役員会例会	み や び	19日(水) 通常例会	19日(水) Hセントノム
め い ぶ る	10日(月) 通常例会	16日(月) チャリティーラン	ト ッ プ ス	12日(水) CATT合同例会	
キャピタル	12日(水) CATT合同例会	18日(火) 通常例会	ト ウ ー ビ ー	12日(水) 通常例会	京都全日空H 25日(水) 通常例会
プ リ ン ス	12日(水) 通常例会	18日(火) チャリティーラン	東 陵	12日(水) CATT合同例会	30日(日) クリーン例会
センチュリー	20日(木) 通常例会		ウ エ ル	10日(月) 役員会例会	16日(日) チャリティーラン
ウ イ ン グ	6日(木) 通常例会	ファミリー例会			